

# なないろ森の園便り

N O、1 2

平成29年12月25日

文責 肥野真紀子



今年ももう少しで終わり、新しい年が始まります。2学期は運動会、ハロウィン、クリスマス会など大きな行事を体験して子どもたちは大きく成長しました。冬休みは短い期間ですが、生活習慣が乱れがちになる季節です。健康で安全に過ごして、休み明けには元気な顔を見せてください。



## いっぱいあそんでいっぱい感じる

ご存知のように、これは、「なないろ森の保育園」の保育理念です。とても素晴らしいと思っています。(私が考えたものではありませんが)「遊びの中から学ぶ」ということをしっかりと謳ってあります。(不思議な言葉でしょう?)ここで、働く職員の姿が十分、イメージできます。「子どもの最善の利益」のために、いろいろ環境を整えながら、一人ひとりの子どもの遊びを支援していく姿が想像されます。そんな保育士に見守られながら、子どもたちが楽しく遊んでいる姿が想像できました。

まさに、「安心・安全」で「学ぶ楽しさがある保育園」です。

4月に夢一杯で園長を引き受けました。9カ月過ぎて、最初の思いをふりかえってみました。

子どもたちを温かく迎えることができたかな?

子どもに笑顔で接していたかな?

子どもたちは楽しそうに遊べたかな?

保護者の方への説明責任は果たせたかな?

しかし、私の思いをはるかに超えて子どもたちは成長しています。これは、保護者の皆さまの温かいご理解があるからです。不都合な事があっても、園の思いを快く受け止めてくださいました。ありがとうございました。

何か変な文章になりましたが、振り返ってみると、課題がたくさん出てきました。「うーん」

お話大好き!!



0歳児さん

成長がすごい!!



集中

一人ひとりがめいめいのことをしているのが0歳児です。でも、保育士が本を読み始めるとみてください。集中しています。お友達の横から顔を出している子もいます。お話が大好きです。くいるように見つめています。途中で歌が入ると語尾だけを真似して歌います。とても大きな声です。こんな具合です。

「ぞうさん、ぞうさん、おーはながながいのね」と保育士が歌います。すると「ねー」と力を込めて、しかも大声でうなるように歌います。これが大合唱になるのです。なかなかうまく表現できませんが、不思議な現象です。

これ!



お出かけ前です

自分の服は?



できた!

お散歩前の準備は自分でできます。この後玄関まで自分でいきます。先生たちの役割分担もうまくできていて靴が並べてあります。あとは、靴をはくだけ!! 楽しい散歩に出発です!!

サンタさんは何語で話すのかな

河田先生はサンタとなかよしなんだね!!

こっちを向いている  
と怖くないもん



合間に手遊び

サンタが園にやってきた!!



サンタさん、こわい!!



この指かな?

サンタの正体は? あんちゃんパパでした